

「市政懇談会」でいただいた、ご意見、ご要望について

昨年開催した「市政懇談会」において、市民の皆様からいただいた議会及び市政に関するご意見・ご要望については、それぞれ所管の常任委員会で協議した結果、大仙市議会として下記のとおり対応いたします。

なお、紙面の都合により一部の掲載とさせていただきます。全項目は協議がまとまり次第、ホームページに掲載してまいります。

ご意見・ご要望の概要	大仙市議会としての回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算の執行について 中心地に偏っている。合併特例債が終わり、交付税が少なくなるとどうなるのか。 	<p>大仙市全体が過疎へき地みなし地域に指定されており、現在は過疎債よりも有利な合併特例債を活用しております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併特例債はどの様に使われてきたのか。配分の中身を知らせてほしい。 	<p>学校の耐震化等に使われており、今後交付税として市の財政に参入されてきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物交付金の環境保全基金について 産業廃棄物の関係で県からくる交付金の使途を明確にして欲しい。 	<p>基金は毎年2,300万円で協和地域に限定で来ています。これまで佐土原交流事業や境地区の公園整備、美山湖の公園整備などに使われております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災計画に係る防災士の養成・育成、認定等について、及びその将来計画はどうなっているか。 	<p>災害に強いまちづくりとして、防災士の育成に取り組んでおります。組織の設立についても進展させる方向今後委員会等でも検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家対策について 空き家が増えてきて、中には持ち主に連絡がつかないところもある。雪下ろしに来るわけでもなく、倒壊しそうなどころもあるので危険。今後も増加傾向にある中でどう考えているか。 	<p>他地域では、自治会や自主防災組織で対応している。連絡が取れない空き家については市と連携を取りながら進めてやっております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域協議会について 設置目的や基準となるガイドラインを見直すべきと考えるがどうか。 	<p>議会としても中身の見直しが必要と考えており、今後検討するよう市当局へ要望しております。今後は市当局へ要望していけるような地域協議会の組織づくりにしたいと考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業法人、担い手の育成 農業の雇用に繋がる法人や若い担い手の育成をしてほしい。また、国や県の情報をすぐに提供し、農家に対応できるようにして欲しい。 	<p>農業法人を育成することで若い担い手の育成にもつながります。委員会等を通して市当局にも伝えてまいります。</p>

ご意見・ご要望の概要	大仙市議会としての回答
<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致について 雇用場所の確保を行い、若者の働く場所の提供を進めてほしい。 	<p>神岡工業団地については、見通しがついていません。現在は6次産業化やメガ団地構想による農業関連の雇用の場の確保に期待しております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・仙北組合総合病院の駐車場無料化について 平鹿組合総合病院駐車場は無料となっているが、仙北組合総合病院駐車場も無料になるのか。 	<p>駅前という立地条件や、近隣の民間駐車場との関係もあり、無料にすると病院利用者以外の利用規制等の問題もでてくるのが予想されます。今後無料化に向けて協議していただけるよう要望してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・仙北組合総合病院駐車場関連について 駐車場が道路を挟んであるのはおかしい。福祉棟を駐車場にする予定でなかったのか。敷地内に駐車場があるのが良い。 	<p>新病院とねむのき駐車場は、2階部分でつながりません。道路を超えた駐車場は病院利用者以外の方も使える駐車場としての活用もありますのでご了承願います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地再活性化計画について 南街区に設置予定の子ども園について、収容人数、地域、その通園区の線はどう引かれているのか。 	<p>通園区については、特に規定はなく、どの地域の子でもさんでも、入園できることになっております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診場所について 保健センターで行われている健診は2階と3階を行き来しなければならず負担が大きい。また駐車場も狭いことから、代替場所で行って欲しい。 	<p>大曲の保健センターについては、建物も古く、エレベーターも設置されておらず、また、駐車場についても手狭であるため、健診日には職員等の車を駐車せず、1台でも多く、市民の皆さまに使用していただけるようにしております。施設は平成27年に大曲駅前に移動の予定ですので、ご不便をおかけしますが、どうかご理解をいただきたいと思っております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進んで、高齢者の孤独、経済的な逼迫によるうつ病や自殺などこころの問題が出てきている。現在行われている出前講座を小・中学校でも行い、命の大切さを教育して欲しい。 	<p>市内の全中学校で臨床心理士の先生を招き、生徒や保護者、教師を対象に「思春期のこころとからだ」と題し講演会を行い、思春期特有の発達課題や対処方法等の知識や技術について、その理解や習得、こころの保持に努めております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合について 少子化が進んでいるが、今後、小学校の統廃合の計画はあるか。 	<p>学校の統廃合については、地域の声を大切にしており、地域からの要望を踏まえ、協議してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・成沢遺跡について 文化財としての活用と保護経費の予算の確保をお願いしたい。 	<p>成沢遺跡の展示室は平成25年8月に大川西根公民館内に開設しております。調査は終了したことから、今後は展示品をかえながら、多くの出土品を市民の皆さまにご覧いただけるよう、予算を確保してまいります。</p>

ご意見・ご要望の概要	大仙市議会としての回答
<p>・通学路について 計画的に舗装が進められていたが、去年は工事されなかった。残り300mくらいなので早く舗装してほしい。</p>	<p>正規の通学路であり、子どもたちの安全のため、今後実施する計画であります。現在仙北地域では、歩道の整備を中心に進めておりますので、議会でも注視し協議してまいります。</p>
<p>・消雪パイプ、井戸水の維持について 平成17年に消雪設備を新設したが、近隣に大型店舗や医療機関ができたため、井戸の水位が低下した。設置から20年以上経過しないと新しい井戸には補助がでないことから、特例を設けるなど、お力添えをいただきたい。</p>	<p>建設水道常任委員会において、当局と協議し、検討してまいります。</p>
<p>・下水道の普及について 下水道の普及率が低い。限界集落は恩恵を受けていない。普及するのも仕事と考える。しかし他に困っている人もたくさんいる。このことについてどう考えているか。</p>	<p>多大な費用がかかっている事業で、集落排水を含め普及率が低いのが残念であり、繋ごうという意識も低く、浄化槽への移行も考えていかなければならないと考えております。</p>
<p>・雄物川築堤、間倉無堤部分工事の進捗状況について 早期の完成を要望する。国交省湯沢河川事務所から市役所に訪問があると聞くが、その内容をお示し願いたい。</p>	<p>国交省湯沢河川事務所に伺い、市長自ら要望しております。今後市役所に説明に見えられる予定であり、地権者がまとまれば工事費は用意される予定との内容と伺っております。</p>
<p>・道路の補修について 中仙地域浮嶋バス停から大宮田に向かう道路に穴が開いている。要望するたびに応急処置はしてくれるが、自転車やバイクは危ない。</p>	<p>道路の穴は雪解け後、時期を決めて対応すべき問題であると考えております。当局では、パトロールを強化し、直ぐに対処するとしております、今後、議会でも注視してまいります。</p>



多数のご意見をいただきありがとうございました。皆様からいただきましたご意見・ご要望につきましては、これからの議会活動などに反映して